

本棚のすみっこ

平成28年度 第7号 (10月28日)
港区立高松中学校 学校図書館だより
RAS 金澤 恭子

こんにちは！RAS（リーディング・アドバイザー・スタッフ）の金澤



朝晩のひんやりした空気に秋を感じる季節となりました。

さて秋といえば、高松中学校のビッグイベント「合唱コンクール」の季節ですね。今年も熱心に練習をする歌声が、校舎のあちこちから聞こえてきます。歌声に耳をすませながら「あれ？先週より上手になってる！」「喉を痛めないように頑張ってる！」と密かに応援しています。本番では練習の成果を存分に発揮してくださいね！



読書週間が始まります

今年も始まる読書週間。期間は、10月27日(木)～11月9日(水)です。この期間中、図書室では、貸し出し冊数を通常の2冊から5冊に増やして、みなさんをお待ちしています。秋の夜長に、虫の声を聞きながら、本を読んでみてはいかがでしょうか？

本を読んでみたいけれど「どんな本を選んでいいのかわからないな。」という人や「泣ける本を読んでみたい。」「この間見た映画の原作タイトルがわからない・・・でも読んでみたい！」という人、RASに声をかけてみてくださいね。ご希望の本に近づくお手伝いをします。まずは図書室に足を運んでみてください。さあ「いざ、読書。」なのです！



★本を返しましょう★

返却期限を過ぎている本は、ありませんか？うっかり、机の引き出しに入れたままだったりしませんか？

返却期限を過ぎている人には、もうすぐ個別に「返してねカード」を渡します。その前に、返すようにしましょう。

後期図書委員が活動開始しました

10月4日から、後期図書委員の活動を開始しています。図書委員になるのが初めての人もありますし、特に一年生の図書委員は、カウンターでの貸し出し、返却手続きがなかなかスムーズにいかないこともあります。どうぞ温かく見守ってあげてください。来年の3月頃・・・いえきっと年内中には、手慣れた様子で、カウンターでの手続き作業ができるようになっていくと思います♪ね、図書委員さん！

図書室には、次に紹介するような「特集コーナー」があり、テーマごとに図書を紹介しています。こういった「コーナー」を作るのも、図書委員のお仕事のひとつです。どこにあるかわからないときは、遠慮なくRASか図書委員に尋ねてくださいね。

★「図書委員会」コーナー

毎月、図書委員が交代で発行している「図書だより」。季節やイベントごとに、自分たちでテーマを考え、おすすめ本を紹介しています。そのおすすめ本を読みたいな、と思ったら、こちらにあります。

★「教職員のお気に入り」コーナー

『高松』に載った「先生方や主事さん方の好きな作品」関連資料のコーナー。映画の原作あり、詩集あり、マンガあり・・・千差万別です！

★「映像化作品紹介」コーナー

階段の踊り場にチラシを掲示している、映像化作品関連図書。読みたくなったらここに 있습니다。人気作品は、貸出中の場合が多いので、予約をして、しばらくお待ちください。

★「あなたの友人関係を

考えてみよう」コーナー

目をそらしたり、避けたりせずに、読んでほしい本ばかりです。一冊、手に取ることから、何かが変わるのでは？

★「オリンピック・パラリンピック」コーナー

大きな世界地図が目印です。いよいよ次の開催地は、ここ東京！オリンピック・パラリンピックの歴史、光と影ついても、考えてみましょう。今後関連資料が増える予定です。

裏面は
新着図書の紹介です





10月の新着図書



請求記号	タイトル／巻次	著者・編者
319 セ	世界の人びとに聞いた100通りの平和 全4巻	伊勢崎 賢治
468 ビ	外来種は本当に悪者か？新しい野生 THE NEW WILD	フレッド・ピアス
721 イ	いろは判じ絵 江戸のエスプリ・なぜなぜ絵解き	岩崎 均史
834 オ	似ている英語	おかべ たかし
911.1 仏	短歌ください 君の抜け殻篇	穂村 弘
913 ア	何様	朝井 リョウ
913 カ	声のお仕事	川端 裕人
913 キ	明るい夜に出かけて	佐藤 多佳子
913 ク	望み	栗井 脩介
913 ケ	永い言い訳	西川 美和
913 コ	櫛を、君に。	蓮見 恭子
913 サ	淵に立つ	深田 晃司
914 シ	洗礼ダイアリー	文月 悠光
933 ブラ	あたらしい名前	ノヴァイオレット・ブラウヨ
E 913 ヨ	このあとどうしちやおう	ヨシタケ・シンスケ

『いろは判じ絵 江戸のエスプリ・なぜなぜ絵解き』

岩崎 均史 【721 イ】

江戸時代に広く庶民に流行した「絵で見るなぜなぜ」、判じ絵。浮世絵師が趣向を凝らした珍問・難問およそ500問をいろは順に分類して紹介する。現代の絵師・山口晃との対談も収録。

★「判じ絵」というとピンとこない人も、この表紙にあるなぜなぜのような絵なら、一度は目にしたことがあるのでは？こんな楽しい遊び心を持った江戸の人々は、現代の私たちよりもボキャブラリーが豊富だったのではないかと感心させられます。

さあ、珍問・難問に挑戦してみよう！！



『似ている英語』

おかべ たかし 【834 オ】

「小さい=small と little」「牛=cow と ox」など、日本語では“同じ”ことばが、英語では“別”のことばになる。それが直観的に理解できる写真集。「似ていることば」の姉妹篇。

★ページをめくるたびに「なるほど！」と思うことばかり。で、次は？どんなことばが出てくるの？と一気に読んだ後は、もう一度最初から、じっくり写真を眺めて味わいたくなります。



『声のお仕事』

川端 裕人 【913 カ】

20代後半にして代表作がない崖っぷち声優の結城勇樹。背水の陣で臨んだ野球アニメのオーディションで出会ったのは、同世代の人気声優、大島啓吾だった。声優の世界を描いたお仕事小説。『オール讀物』掲載を書籍化。

★声優のお仕事だけでなく、どんなお仕事にも共通する大切なことが、たくさん詰まった一冊。

『永い言い訳』

西川 美和 【913 ケ】

長年連れ添った妻・夏子を突然のバス事故で失った、人気作家の津村啓。同じ事故で母親を失った一家と出会い、はじめて夏子と向き合いはじめるが…。死者と残された者たちの絆の不確かさを描く、感涙の物語

★人は「絆」という言葉にしばられてしまうことがあるのかもしれない。「絆」っていったい何なのでしょう。

『世界の人びとに聞いた100通りの平和』全4巻

伊勢崎 賢治 【319 セ 1~4】

世界16カ国の人びとに、その国で考えられている「平和」についてインタビュー。背景にある歴史や国際問題などをまとめる。

★一言で「平和」と言っても、国や立場によって中身の違う、様々な「平和」があります。そして「平和」は、一つの国だけでは、作ることも手にすることもできないのだと、気付かされます。

「中東編」「アメリカ・アフリカ編」「アジア編」「ヨーロッパ編」の全4巻。

